

タイトル『図書館戦争』

著者：有川浩 出版社：アスキー・メディアワークス

ある日、読みたい本が読めなくなったら、あなたはどうしますか？
そんな世界線の「図書館戦争」が、僕は大好きです。この本では「公序良俗を乱し、人権を侵害する表現を取り扱う」という理由で書籍などを取り扱う「メディア良化法」が施行されています。これに対抗すべく、図書館の自由を守る「図書館隊」が結成されます。主人公笠原郁はそんな図書館隊に入り、んやんやさわきを起こしながら話題にしていく物語です。ぜひ読んでみてくださいね！

投稿日 年 月 日

ペンネーム（本名は書かないでね！）

ネクタイ

年齢

13

仙台市

図書館 YAコーナ